

～ コロナ禍における磐田市の取り組みについて～

★ 磐田市プレミアム商品券事業 ～いわた応援チケット2～

先に実施した「いわた応援チケット」が事業者支援と消費喚起に繋がったことを受け、切れ目のない景気対策としてプレミアム商品券を販売します。磐田市民17万人で、生活を、経営を、支え合おう！！

◆ 実施方法

1. 発行内容：6,500円分を5,000円で販売（30%プレミアム付、1枚500円×13枚綴り）
2. 発行数：85,000セット（磐田市民に限る、1世帯2セットまで）
3. 販売・使用期間：令和3年2月22日～5月31日
4. 販売店：磐田市内の郵便局18箇所
5. スケジュール：2月19日（金）申込用はがき付商品券広告チラシを全戸配布
2月22日（月）～3月31日（水）往復はがきによる申込の受付及び引換券の返信
2月22日（月）～5月31日（月）市内郵便局18箇所にて窓口販売（2次販売なし）

★ 新型コロナウイルスワクチンの接種について

ワクチンは医療体制の確保や重症化防止を考慮し、接種する順番が決めます。現時点で国から示されている接種の順番は以下のとおりです。順番に沿って市から接種券を個別に郵送します。接種費用は無料です。接種方法は接種者数やワクチンの特性を考慮し、効率的に接種できるよう特設会場での集団接種と協力医療機関での個別接種の併用を検討しています。

① 医療従事者等

（新型コロナウイルス感染症患者（疑い患者を含む）に直接医療を提供する施設の医療従事者など。）

② 高齢者

（令和3年度中に65歳以上に達する方。ワクチンの供給量等により細分化されることもあります。）

③ 基礎疾患を有する者

（どのような基礎疾患を有する方が対象者となるかは、国の薬事承認後に示されます。）

④ 高齢者施設等の従事者

⑤ 60歳から64歳の者

⑥ その他の者

※ 全国統一のルールで実施されますので、決まりましたら磐田市ホームページ等でお知らせします。

あしかわ伝言板

● はまぼう学府一体校の推進について ●

磐田市では、平成25年度より市内全ての中学校区において、学府を単位とした新たな学校づくりを段階的に導入しています。学府とは小中一貫教育を行う各中学校区の小中学校全体のことで、それぞれの地区にあった教育を推進するために、学府が主体となり子どもの姿を見つめ、目指す子どもの姿を学府と家庭・地域が共有し、地域全体で子どもの教育をサポートすることを目指します。福田地区においても、減少が著しい児童生徒数問題、校舎の老朽化対策や地域の活性化等の観点から前向きに検討すべきと考えます。福田地区地域づくり協議会連絡会では、この問題について地域の皆さまに広く周知するとともに、多くの皆様からご意見をお聞きするために、住民アンケートや講演会の開催、ワークショップの開催、意見交換会の開催などが行われています。磐田市内10学府の中では、豊田地区のながふじ学府が地域交流を活性化するための新たな地域の拠点となる学校を目指し、今年4月より新たな校舎でスタートします。

はまぼう学府についてのお問い合わせは、福田地区地域づくり協議会連絡会まで。

事務局：福田中央交流センター内 0538-58-1111 ☒ fukudechuo-koryu@tiara.ocn.ne.jp

